

# 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月22日

上場会社名 東京製鐵株式会社

上場取引所 東

コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西本 利一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長

(氏名) 阪部 英二

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 03-3501-2239

平成21年11月30日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	55,131	△67.7	3,294	△81.1	3,522	△81.5	1,648	△85.3
21年3月期第2四半期	170,868	—	17,386	—	19,014	—	11,233	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	11.06	—
21年3月期第2四半期	75.40	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	305,012	255,923	83.9	1,717.86
21年3月期	313,047	255,115	81.5	1,712.43

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 255,923百万円 21年3月期 255,115百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,200	△57.2	5,300	△90.1	5,600	△89.9	1,500	△95.3	10.07

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

##### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

##### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	155,064,249株	21年3月期	155,064,249株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	6,086,047株	21年3月期	6,085,403株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	148,978,498株	21年3月期第2四半期	148,981,031株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年7月22日に公表しました業績予想は、本資料において見直しております。
2. 上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記1に係る業績予想の見直しの内容は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期において、我が国経済は、在庫調整の進展と各国での景気対策に伴う外需の回復により、緩やかながら上昇に転じたものの、建材需要は民間設備投資の落ち込みが続いて一向に盛り上がりせず、当社の鋼材販売は、引き続き極めて低調に推移しました。そのような中、中国の鉄鋼増産の影響を受けて当社の主原料である原料鉄スクラップ価格が上昇したため、厳しい収益状況を余儀なくされました。第2四半期累計期間の売上高55,131百万円、営業利益3,294百万円、経常利益3,522百万円となり、純利益は、岡山工場の爆発事故による特別損失の影響もあって、1,648百万円に止まりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の資産合計残高は、主として有価証券の減少等により、前事業年度末比で8,034百万円減少し、305,012百万円となっております。負債合計残高は、前事業年度末比で8,842百万円減少し、49,089百万円となっております。純資産合計残高は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が増加した結果、前事業年度末比で807百万円増加し、255,923百万円となっております。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

世界経済に景気刺激策の一巡による息切れ懸念があるため、外需に依存してようやく底入れした国内景気の先行きは予断を許しません。そのような中、鉄鋼製品については、これまでの中国の増産の反動で国際価格が再び下落に転じていることもあり、販売環境の好転にはまだまだ時間を要すると思われれます。しかしながら、主原料である鉄スクラップが、9月後半に天井をつけた後、値下がりしており、当社といたしましては、さらなるコスト削減をはかることで、収益の確保に努めてまいります。

以上のような状況から、通期の売上高及び利益予想を、前回7月22日の発表に対し、一部見直しいたします。

### 4. その他

#### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,298	2,462
受取手形及び売掛金	19,531	26,826
有価証券	72,000	110,000
商品及び製品	5,486	5,495
原材料及び貯蔵品	6,236	6,437
その他	1,681	1,975
貸倒引当金	△19	△26
流動資産合計	107,215	153,170
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	34,128	34,304
土地	33,362	33,362
建設仮勘定	93,594	54,011
その他（純額）	18,943	19,351
有形固定資産合計	180,029	141,031
無形固定資産	2,325	2,638
投資その他の資産	15,442	16,207
固定資産合計	197,797	159,876
資産合計	305,012	313,047

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,526	16,077
未払費用	6,150	6,986
未払法人税等	75	20,211
賞与引当金	681	613
その他	15,854	5,298
流動負債合計	40,288	49,187
固定負債		
退職給付引当金	4,561	4,681
役員退職慰労引当金	209	260
その他	4,030	3,802
固定負債合計	8,801	8,743
負債合計	49,089	57,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	199,444	199,286
自己株式	△6,461	△6,460
株主資本合計	252,722	252,564
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,200	2,550
評価・換算差額等合計	3,200	2,550
純資産合計	255,923	255,115
負債純資産合計	305,012	313,047

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
売上高	170,868	55,131
売上原価	144,617	45,719
売上総利益	26,251	9,412
販売費及び一般管理費	8,864	6,117
営業利益	17,386	3,294
営業外収益		
受取利息	424	219
受取配当金	686	63
為替差益	583	—
その他	298	104
営業外収益合計	1,992	387
営業外費用		
支払利息	41	12
売上割引	275	101
為替差損	—	42
その他	47	3
営業外費用合計	364	159
経常利益	19,014	3,522
特別利益		
償却債権取立益	21	10
貸倒引当金戻入額	—	6
特別利益合計	21	16
特別損失		
固定資産除却損	663	116
災害による損失	—	747
特別損失合計	663	863
税引前四半期純利益	18,371	2,675
法人税、住民税及び事業税	7,583	18
法人税等調整額	△445	1,008
法人税等合計	7,138	1,027
四半期純利益	11,233	1,648

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

(比較生産高)

品目	期別	前第2四半期累計期間 平成20年 4月 1日から 平成20年 9月30日まで	当第2四半期累計期間 平成21年 4月 1日から 平成21年 9月30日まで
		千トン	千トン
鋼片		1,799	919
鋼材		1,668	860

(比較販売高)

品 種	前第2四半期累計期間 平成20年 4月 1日から 平成20年 9月30日まで			当第2四半期累計期間 平成21年 4月 1日から 平成21年 9月30日まで		
	数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額
	千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材	1,581	107.9	170,647	856	64.2	55,067
(うち輸出)	(226)	(117.5)	(26,641)	(5)	(57.5)	(296)
その他	23	9.6	220	10	6.0	64
(うち輸出)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
合計	1,604	106.5	170,868	867	63.5	55,131
(うち輸出)	(226)	(117.5)	(26,641)	(5)	(57.5)	(296)

(設備投資額等)

品目	期別	前第2四半期累計期間 平成20年 4月 1日から 平成20年 9月30日まで	当第2四半期累計期間 平成21年 4月 1日から 平成21年 9月30日まで
減価償却費		47億円	45億円
有形固定資産の 設備投資額		214億円	433億円